

議 事 録

町田商工会議所

会 議 名	経営発達支援計画 評価会議（第1回）
開催日時	令和元年 10 月 10 日（木） 10：00～11：00
開催場所	町田商工会議所 1階会議室
出席者 委員 4 名 事務局 6 名	前田委員長、猿山委員、長谷川委員、佐藤委員 事務局：鈴木、岸、城、日下、三堀、三嶋
	<p>議 題</p> <p>①平成 27 年～31 年度 経営発達支援計画 状況報告 目標数値と現時点の実績について説明。委員から下記のコメント、提案があった。</p> <p>今年度の創業スクールの新たな取組みとして、ネット創業と従来の創業を設置し、ポスティングでの告知を実施した結果、問合せおよび申込みが大幅に増加し、主婦層等新たな受講層を取り込めた点は非常に評価できる。今後も時代の流れに沿った取組みを実施してほしい。</p> <p>消費税増税に関するアンケート調査について、今年度にぜひ一度実施してほしい。その際には、「値上げに対する事業者の意識」「キャッシュレスへの対応」「インボイスへの認識」についての項目を入れると良い。</p> <p>②令和元年度 伴走型小規模事業者支援推進事業 概要 今年度実施の事業について事務局より説明。委員よりコメントをいただいた。</p> <p>「具体的な販売戦略立案と実施」について、小規模事業者 10 社、指導員 7 名で同じ手法でフォローを実施するのは、効果が分かりやすく、指導員間での情報共有にもつながる。</p> <p>次年度以降の「経営発達支援計画」について、専門家および町田市と協力して策定し、クラウドの導入等新たな取組みを計画していることは非常に有効だと思われる。</p> <p>③その他 人件費が高騰→130 万円以内で働こうとする層は、勤務日数が減少→支払給料が増加し、人手不足という問題が今後多く発生することが見込まれる。その対策や啓蒙活動等に取組むと良い。</p> <p>高齢者の活用、人材活用についての啓蒙活動の取組みを行うと良いのではないか。</p> <p>今後の計画については、無理のない目標数値を検討するとともに、事業者の参加率が高い各種セミナーの企画に力を入れてほしい。</p>

議 事 録

町田商工会議所

会 議 名	経営発達支援計画 評価会議 (第2回)
開催日時	令和2年2月28日(金) 15:00~16:30
開催場所	町田商工会議所 1階会議室
出席者 委員3名 事務局4名	前田委員長、猿山委員、土方委員 事務局：鈴木、関、日下、三嶋
	<p>議 題</p> <p>①平成27年~31年度 経営発達支援計画 状況報告 目標数値と現時点の実績について説明。委員から下記のコメント、提案があった。</p> <p>5年をかけて高い数値目標となっているが、全体的にはよく数字を伸ばして目標件数を達成している事業が多いと思う。特に創業スクールの受講者増のために、ポスティングの開始やネット創業の新設などは大いに評価できる。</p> <p>経営セミナーの回数や評判も良いことから需要があると思われる。今後は夜間の開催や、セミナー開催後に個別相談会を実施するなどの取組みに期待したい。</p> <p>創業に関する問い合わせが多いことから、町田にもチャレンジショップなどの出口戦略があると良い。</p> <p>②令和元年度 伴走型小規模事業者支援推進事業 概要 今年度実施の事業について事務局より説明。委員よりコメントをいただいた。</p> <p>10事業所に対するマーケティングリサーチによる小規模事業者の具体的な販売立案は、職員と専門家による伴走型の支援であり、全事業所が売上高を向上させたという結果も評価できる。また、250ページにのぼる報告書の内容も他事業所の参考になる良い報告書となっている。</p> <p>報告書が250ページだと目に留まらないので、1社をA4サイズ1枚ほどにまとめて、会報誌に折込む等の周知をしてはどうか。</p> <p>今後の支援策として、明日から使えるツールを提供する、事業所×大学生、事業所×英語の先生等のコラボレーションをつなぐ役割を担っても良いのではないか。</p> <p>③令和2年度に向けて 令和2年度の経営発達支援発達計画について、専門家がコンサルタントだけではなくデザイナーやカメラマン等も含めた支援を計画しており、このような一丸となった支援は有効だと思われる。</p> <p>引き続きSNS関連の情報提供を実施すると共に、会議所自体も動画の配信や会議所テレビなど情報発信の方法を検討していくと良い。</p> <p>調査だけでなく分析に力を入れ、女性の活用実績も視野に入れる良い。</p>